

平成21年度一般会計当初予算説明資料

4 款 衛生費

1 項 公衆衛生費

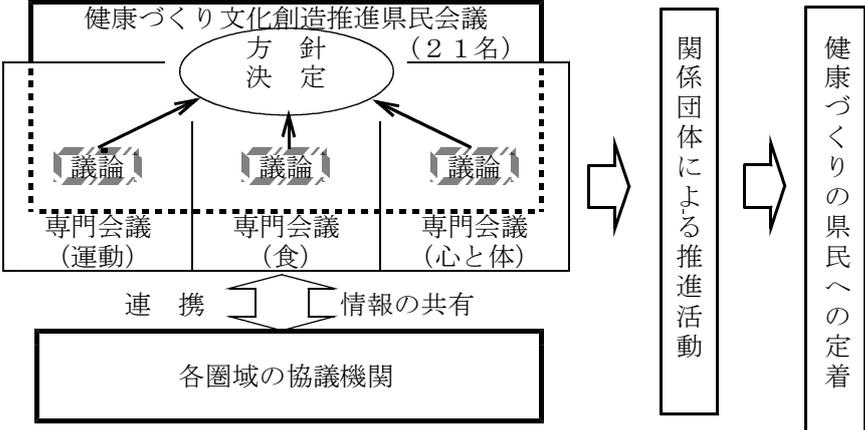
健康政策課 (内線: 7202)

8 目 健康県づくり推進費

(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他 (雑入)	一般財源	
「健康づくり文化」 創造事業	12,422	14,038	△1,616	532		24	11,866	
トータルコスト	57,990千円 (前年度 55,522千円)							
従事する職員数	正職員: 5.5人、非常勤職員: 2.0人							
主な事業内容	みんなでげんきチャレンジ事業、「げんき」に歩こうとっとり事業等							
説明								
1 事業の目的								
<p>県民一人ひとりが健康づくりの大切さを認識し、日常的に、地域全体で良い生活習慣を実践しようという機運を盛り上げるとともに、それぞれが支え合う環境をつくり、世代を超えて受け継がれていく「健康づくり文化」の創造へ繋げる。</p> <p>特に、21年度は子どもから高齢者まで年齢や体力に応じて、「ウォーキング」を通して健康づくりに取り組もうという機運を盛り上げる。</p>								
2 事業の内容 (単位: 千円)								
区分	事業内容						予算額	
【新規】 みんなでげんき チャレンジ事業	<p>小・中学生とその保護者を対象に、ストレッチと食事についての簡単な取組を日々実践する「モデル事業」と、それを全県に普及する「普及啓発事業」を実施する。</p> <p>(1) モデル事業 モデル家庭で「生活場面別ストレッチ」と「食事チェックカード」による点検を実践し、効果を検証する。</p> <p>(2) 普及啓発事業 ○「みんなでげんきチャレンジフェスティバル」の実施</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「生活場面別ストレッチ」体験 ・モデル事業事例発表 ・基調講演 ・健康食試食等 <p>○ストレッチ体操のDVDによる啓発</p>						2,458	
【新規】 「げんき」に歩こう とっとり事業	<p>ウォーキングを通じて健康づくりに取り組む機運を盛り上げるため、ウォーキングフォーラム等を行う民間団体に支援する。</p> <p>(1) 「ウォーキングフォーラム in 鳥取」事業 ウォーキングの効用や先進的な取組などについて語るフォーラムを開催する「未来ウォーク実行委員会」に対し、事業費の一部を助成する。</p> <p>【補助内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ＜補助団体＞未来ウォーク実行委員会 ＜補助率＞事業費の1/2 (上限30万円) <p>(2) げんきウォーキング支援事業 ウォーキングを県民に広めていくための活動を行っている又は行おうとしている団体を公募で募集し、企画の実現性、効果等を検討し、ウォーキングの普及に資する事業を企画した団体にその活動経費の一部を助成する。</p> <p>【補助内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ＜補助団体＞5団体 (市町村を除く) ＜補助率＞事業費の1/2 (上限20万円) 						1,300	
健康づくり応援施設(団)支援事業	<p>健康づくりに積極的に取り組む施設・店舗(個人)を「健康づくり応援施設(団)」に認定し、地域の健康づくりに協働して取り組んでいただき、県民の健康づくりの環境整備を推進する。</p> <p>【応援施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> ＜運動＞個人の体力・能力に応じたスポーツ運動の指導、正しいウォーキング方法についての指導を行う体育館やスポーツクラブ等の施設 ＜食事＞ヘルシーメニューの提供、メニューの栄養成分表示を行うレストランや飲食店等の施設 ＜禁煙＞禁煙、分煙を行う医療機関や学校等の施設 <p>【応援団】 地域において、食事・運動・禁煙の各分野ごとに健康づくりの普及活動を自主的に行っている団体又は個人</p>						416	

(単位：千円)

区 分	事 業 内 容	予 算 額
生活習慣病予防 サポーター事業	生活習慣病予防について身近な人々に普及啓発していくサポーターを育成する。 ・運動サポーターの養成 ・禁煙サポーターの養成	583
働き盛りの健康 づくり支援事業	市町村が実施主体となって、働き盛りをターゲットに地域や職域と連携して先駆的な普及啓発活動に取り組む事業に対して助成する。 【補助内容】 ＜補助団体＞市町村（東・中・西部各2） ＜補助対象＞運動・食事・禁煙をテーマとした先駆的な健康づくりの取組 ＜補 助 率＞事業費の1/2(上限25万円)	1,500
我が社の健康づく りモデル事業	具体的な健康づくりの目標を掲げて職員の健康づくりに取り組む事業所をモデル事業所に指定し、取組を支援する。 ＜期 間＞・特定健診・特定保健指導が開始された平成20年度から、効果測定が可能となる平成22年度にかけての3か年事業 ・平成21年度は、平成20年度に指定した事業所の2年目支援 ＜対 象＞市町村圏域をまたがって通勤する従業員を抱える中規模の事業所（東部：鳥取県商工会連合会、中部：株式会社エナテクス、西部：博愛苑） ＜目 標＞「男性職員の腹囲合計20センチ減」 「女性職員の体脂肪率平均2%減」等 ＜手 法＞・県がモデル事業所に対し、取組みに必要な運動グッズ（歩数計、セラバンド）等を貸し出す ・健康運動指導士等をモデル事業所へ派遣することにより、事前評価・運動処方・中間評価・フォロー研修・効果測定等を実施。	264
健康づくり文化 創造事業の推進 体制整備	「健康づくり文化創造推進県民会議」の運営 県民の健康づくりに関わる関係団体の代表者等により「健康づくり文化創造プラン」推進のための具体的な施策について検討する会議を開催する。 	1,065
その他の事務費	東・西部総合事務所福祉保健局非常勤職員（各1名）人件費	4,836
合 計		12,422